

氏名	八 幡 隆 昭
学位の種類	医 学 博 士
学位授与番号	甲 第 3 0 2 号
学位授与の日付	昭和44年 3 月 31 日
学位授与の要件	医学研究科内科系温泉医学専攻 (学位規則第 5 条第 1 項該当)
学位論文題目	温泉治療の血液 pH, P _{CO₂} 並びに P _{O₂} に及ぼす影響 に関する研究
論文審査委員	教授 森 永 寛 教授 平 木 潔 教授 大 藤 真

学 位 論 文 内 容 の 要 旨

温泉治療は範囲の広い適応症をもつのが一つの特徴で、一種力の状態にある複雑体として温熱的、機械的及び化学的作用を及ぼす。

著者は血液pH、P_{CO₂}及びP_{O₂}を指標にえらび含重曹・食塩放射能泉である三朝温泉の全身浴、部分泥浴及び泥湿布が生体に及ぼす影響を究明する目的で実験を行った。

先ず、測定機器の感度及び再現性を確かめ、測定条件の一律化を行ったのち生理的ないし病的状態下の静脈血の試料価値を立証した。本実験で上記温泉治療手技の作用の主体は温熱による血流量の増加及び一部には代謝の亢進にあり、血液pH、P_{CO₂}並びにP_{O₂}の変動はこれに伴う二次的なものであることを証明した。

論文審査の結果の要旨

本研究は、血液pH、 P_{CO_2} 及び P_{O_2} を指標として温泉浴（鉱泥療法を含む）の生体に及ぼす影響について研究したもので、温泉療法の作用機序の一部を解明し、慢性病治療への温泉の医学的応用につき重要な知見を与えるものとして価値ある業績であると認める。

よって本研究者は医学博士の学位を得る資格があると認める。